

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成22年7月29日(2010.7.29)

【公開番号】特開2010-75708(P2010-75708A)

【公開日】平成22年4月8日(2010.4.8)

【年通号数】公開・登録公報2010-014

【出願番号】特願2009-254690(P2009-254690)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

H 0 2 P 8/38 (2006.01)

H 0 2 P 8/32 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 3 B

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

A 6 3 F 7/02 3 1 9

H 0 2 P 8/00 R

H 0 2 P 8/00 3 0 2 C

【手続補正書】

【提出日】平成22年6月16日(2010.6.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数種の絵柄が周方向に付された少なくとも3つ以上の周回体と、
 前記各周回体について各絵柄のうち一部の絵柄を視認可能とする表示部と、
 操作された場合に前記各周回体の回転が開始される始動操作手段と、
 前記各周回体毎に設けられ、該各周回体を回転させる駆動手段と、
 操作された場合に前記各周回体の回転が停止される停止操作手段と、
 前記始動操作手段が操作された場合に、特定の絵柄組合せを所定位置に停止させること
 が可能か否かの抽選を行う抽選手段と、

前記始動操作手段が操作された場合に前記各周回体の回転を開始させ、前記停止操作手段
 が操作された場合に前記各周回体の回転を停止させるように、前記各駆動手段を駆動制御する駆動制御手段と
 を備え、

前記抽選手段の抽選結果を前記各周回体の停止態様によって表示する遊技機において、
 前記駆動制御手段は、前記周回体が所定の絵柄組合せを形成した状態で回転するよう前記駆動手段を駆動制御する所定絵柄組合せ形成手段を備え、

前記所定絵柄組合せ形成手段は、前記各周回体のうち少なくとも1の周回体を除く複数の周回体を用いて前記所定の絵柄組合せが形成されるよう当該複数の周回体に対応する駆動手段を駆動制御する所定絵柄組合せ形成実行手段を備えていることを特徴とする遊技機
 。

【請求項2】

前記所定の絵柄組合せを形成するか否かを判定する所定絵柄組合せ判定手段を備えてい
 ることを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記所定絵柄組合せ判定手段は、前記抽選手段による抽選に当選した場合に前記所定の絵柄組合せを形成するか否かを判定することを特徴とする請求項 2 に記載の遊技機。

【請求項 4】

前記複数種の絵柄の中でどの絵柄を用いて前記所定の絵柄組合せを形成するかを決定する絵柄決定手段を備えていることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 に記載の遊技機。

【請求項 5】

前記複数種の絵柄の中でどの絵柄を用いて前記所定の絵柄組合せを形成するか否かを決定する絵柄決定手段を備え、当該絵柄決定手段は、前記抽選手段による抽選が当選である場合に、前記所定の絵柄組合せを形成するための絵柄として前記抽選手段により当選となった当選絵柄を選択するものであることを特徴とする請求項 3 に記載の遊技機。

【請求項 6】

前記所定の絵柄組合せを形成する前記絵柄は同じ絵柄であることを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 に記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

リールを回転させたあとに停止させる遊技機としては、例えばスロットマシンがある。スロットマシンでは、リールの外周部に複数の図柄が付与されており、表示窓を通じてリールに付与された図柄の一部が視認可能な構成となっている。そして遊技者がメダルを投入してスタートレバーを操作することでリールが回転を開始し、トップスイッチを操作することでリールが停止する。また、スロットマシンの内部ではメダルの投入とスタートレバーの操作を条件として抽選を行っており、抽選の結果が当選であり且つ予め設定された有効ライン上に遊技者が当選となった図柄を停止させることを条件として所定枚数のメダルが払い出されたり、遊技者に有利な所定のゲーム（特別遊技状態）が発生するなどの特典が付与される（例えば特許文献 1 参照）。また近年では、遊技の興奮を高めるべく液晶ディスプレイ等の補助表示部を設け、この補助表示部にて種々の演出を行うスロットマシンも提案されている。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

なお、以上の事情はスロットマシンに限らず、複数の周回体を回転させ、その後遊技者の操作に基づいて周回体の回転を停止させる他の遊技機にも該当する事情である。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明は上記事情等に鑑みてなされたものであり、周回体を用いて好適に演出を行うことができる遊技機を提供することを目的とするものである。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明は、複数種の絵柄が周方向に付された少なくとも3つ以上の周回体と、前記各周回体について各絵柄のうち一部の絵柄を視認可能とする表示部と、操作された場合に前記各周回体の回転が開始される始動操作手段と、前記各周回体毎に設けられ、該各周回体を回転させる駆動手段と、操作された場合に前記各周回体の回転が停止される停止操作手段と、前記始動操作手段が操作された場合に、特定の絵柄組合せを所定位置に停止させることが可能か否かの抽選を行う抽選手段と、前記始動操作手段が操作された場合に前記各周回体の回転を開始させ、前記停止操作手段が操作された場合に前記各周回体の回転を停止させるように、前記各駆動手段を駆動制御する駆動制御手段とを備え、前記抽選手段の抽選結果を前記各周回体の停止態様によって表示する遊技機において、前記駆動制御手段は、前記周回体が所定の絵柄組合せを形成した状態で回転するよう前記駆動手段を駆動制御する所定絵柄組合せ形成手段を備え、前記所定絵柄組合せ形成手段は、前記各周回体のうち少なくとも1の周回体を除く複数の周回体を用いて前記所定の絵柄組合せが形成されるよう当該複数の周回体に対応する駆動手段を駆動制御する所定絵柄組合せ形成実行手段を備えていることを特徴とする。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明によれば、周回体を用いて好適に演出を行うことができる遊技機を提供することができる。